

# マイクロウェーブ（極超短波療法）

電磁波の一種で、身体組織に照射すると、皮膚表面から3～4cmの筋膜付近で温熱効果を生じさせます。そのため、深部を内側より直接あたためることができます。



## ❖ 治療方法

いすに座ったままで、マイクロ波照射アンテナと照射部位の皮膚との距離を握りこぶし一つくらい開け、約10分間の照射を行います。

## ❖ 適 応

【疼 痛】(明らかな炎症症状が認められる部位は除く)

打撲・捻挫・骨折・脱臼に伴う痛み、慢性関節リウマチ、変形関節症、肩関節周囲炎、慢性腰痛、断端痛、腱鞘炎、変形性脊椎症、骨粗鬆症、筋・筋膜性の痛み、神経痛、神経炎による痛み、内臓異状による関連痛など

【筋緊張亢進】

中枢性疾患に伴う痙性、筋スパズム

【知覚異常】

筋緊張亢進に伴うこわばり感、神経炎などに伴う不快感など

【循環障害】(重度の浮腫や非炎症性の浮腫は除く)

慢性炎症に伴う軽度な浮腫、レイノー病、末梢神経麻痺など

【その他】

関節の矯正や運動療法などの前処置として、痛みや関節拘縮の原因となっている軟部組織

## ❖ 禁 忌

急性炎症のある部位、湿布やテープを貼った部位、知覚脱失部位、金属挿入部位、妊婦、眼球、睾丸などへの照射。また、ペースメーカー装着者、悪性腫瘍、急性の感染症の方。

※携帯電話や腕時計などの電子機器は誤作動を起こす可能性があるため、照射領域から離しておく必要があります。